



たかといちどいだよ

平成29年7月 第22号

たかといちどい保育園



先月ご紹介したアジサイの花が、花壇で6月中頃から咲き始め、今はとてもきれいな紫色の花が咲き誇っています。このアジサイは一年前鉢植えで、たかとりちどり保育園にやってきました。花が咲き終わってから花壇に地植えしました。それから約1年間で地に足を付け、根っ子をしっかりと張って強く成長し、昨年より大きいサイズの花を咲かせてくれました。見ごろの時期は過ぎていますが、一度お子さんと一緒に花壇に目を向けてみてください。

鉢植えから花壇へと広い世界に移り、根っ子をしっかりと張ることで大きな花を咲かせる。そう、まさに今保育園に来ている子どもたちが、このアジサイのようではないかと私は思います。ご家庭（植木鉢）から保育園（花壇）に移り、世界が一つ大きくなっています。家庭という「鉢の中」での栄養だけではなく、保育園という「花壇」での栄養（保育士・同年齢や異年齢の子どもたちとの交流）を吸収して根っ子を張って人間形成の土台を作っている時期なのです。保育園で、いっぱい遊び（楽しい思いなど）、いっぱい学び（他の人との摩擦など）大きくなるよう環境を整え、その環境の中で家ではできない体験から、豊かな心としなやかな身体づくりを行っています。私たち保育園は、花壇の土ではないかと思えます。ただ土だけでは育ちません。栄養のある水が必要です。その水こそが保護者の方々ではと思えます。水をそそぐ、つまり愛情をそそぐことがなければしっかりと育ちません。

保護者の方も毎日大変かと思いますが、まずは愛情をそそぐ一つの方法として、寝る前にお子さんの寝顔をじっくりと見て、その寝顔に話しかけてみてください。 越智 るみ子

☆栽培☆

今年度もクラスやグループで、夏野菜を育てています。今年は乳児クラスも苗植えをし、ひかりぐみはトマト、にじぐみはピーマン、きりんグループはきゅうり・トマト、そうグループはオクラ・なすを育てています。幼児のグループは夏野菜だけでなく、バケツで米作りにも挑戦しています。保育士と一緒に毎日交代で水やりをし、生長を楽しみにしています。

はっぱが
ざらざらしてるね！



トマト



ピーマン



きゅうり



オクラ



もっとおみずをあげたら
おおきくなるのかな～？



米

保育園では、友だちや保育士と一緒に食べる喜びや楽しさが味わえるよう、食事の環境を整えています。また、自分たちで育て、収穫し、自分で調理したり調理してもらったりしたものをみんなで食べるという経験を通して、身近な野菜に興味・関心を持ち、自らすすんで食べようとする気持ちを育てていきたいと考えています。そして栽培を通して、自然の恵みや命の大切さにも気づけるようにしていきたいと思えます。ご家庭でも、子どもたちに栽培の様子を聞いて、いろいろと会話を楽しんでみてくださいね。

河原 彩夏



あさひぐみ



先月は、初めてひだまりのお部屋で遊びました。ボールやフラフープを転がすと、転がる様子を見て喜ぶ姿や、追いかけてやろうとする姿が見られました。また、トンネルくぐりでは、「ばあっ」と言いながら、保育士の真似をしてハイハイで上手にトンネルをくぐり、繰り返し楽しんでいました。今後も、巧技台や滑り台など様々な遊具で、十分に手足を動かして遊べるよう誘いかけていきます。

食事では、月齢の高い子どもは、手づかみで食べようとする様子が見られるようになってきています。一人ひとりのペースに合わせてスプーンの使い方も少しずつ知らせていき、自分で食べる意欲を育てていきたいと思っています。月齢の低いお友だちも、「おいしいね」と言葉をかけると笑顔を見せ、機嫌良く食事ができるようになりました。楽しい雰囲気の中で食事ができるよう、一人ひとりとの関わりを大切にしていきます。

今月は水遊びが始まります。個々の体調や天候に合わせて、水遊びを楽しめるよう配慮します。また、のびのびと体を動かせるよう階段の上り下りを多く取り入れたいと思っています。月齢の高い子どもは、1階園庭で遊ぶ機会も作ろうと考えています。 河原 彩夏



ひかりぐみ



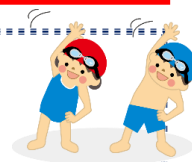
先月は、小麦粉粘土遊びをしました。少しちぎって手渡すと「これなあに？」と興味津々に粘土を見つめる姿が見られ、触ることに慣れてくると何度もニギニギしながら柔らかい感触に大喜びでした。保育士と一緒に粘土の引っ張り合いをして、どんどん伸びていく感触が面白かったようで「もういっぱい」と繰り返し伸ばして遊ぶことを楽しんでいました。丸くこねたり、細長く伸ばしてみたりと指先を使った細かい作業が上手になってきています。

最近、身の回りのことを「じぶんで」と意欲的にしようとする姿が増えてきました。衣服の着脱では、自分でしようと頑張る子どもたち。何でも「じぶんで」と訴える今の時期、子どもたちのやりたいという気持ちを大切に、見守りながらさりげなく手助けをし、満足感が味わえるようにしています。子どもたちは、「できたよ」「はけたよ」と満面の笑みで教えてくれます。子どもたちの気持ちに共感しながら、一人ひとりに合った関わりをしていこうと思います。

今月からプール遊びが始まります。一人ひとりの様子に合わせて、少しずつ水に慣れていけるようにしていきます。また、プールだけでなく片栗粉粘土・寒天の感触遊びなど、夏ならではのことを子どもたちがたくさん経験できるようにしようと考えています。体調を崩しやすい時期でもあるので活動と休息のバランスを図り、暑さに負けず元気に過ごせるようにします。 植田 絵理



7月の予定



プール開き	3日(月)	眼科検診(4・5歳児)	4日(火)
七夕の会	7日(金)	個人面談	7日(金)より
誕生会	13日(木)	体育あそび	13日・20日(木)
ゆめっこデー	14日(金)		
避難訓練	22日(土)		
発育測定	25日(火)～27日(木)		
※26日(水)～28日(金)ワークキャンプ(保育体験)の高校生が2名来ます。			





にじぐみ



今、梅雨の季節になると出てくる「カタツムリ」を育てています。「カタツムリさん、ねんねしてる〜」「げんきだね」「もっとみせて」と興味津々な子どもたち。朝、みんなで歌をうたいながら手をグーとチョキにしてカタツムリを作ってとても楽しそうでした。製作でもカタツムリを作りました。出来上がった作品を見て、「〇〇のどれ?」「あった!あった!」と、とても嬉しそうでした。7月は表現遊びでカタツムリやカエルなどになり、曲に合わせて楽しく体を動かすことが出来るようにしようと考えています。

毎日、みんなで育てている朝顔とピーマンに交代で水やりをしています。ピーマンの実が生長しているのを見て「おっきくなってるー!」と生き生きと水やりをする姿が見られます。先日少し収穫して実際に触ったり匂いを嗅いだりしてみました。自分たちで育てたピーマンが給食に出てくると、「これ、〇〇がおおきなあれしたピーマン?」「おいしいね」と話し、普段苦手で残す子どもも頑張ってお食べていました。これからも自分たちで育てたものを収穫して食べる喜びを感じられるようにしていきます。

今月はプールが始まります。プールだけでなく色水遊びなど普段から水を使った遊びを楽しんでいこうと考えています。とても暑くなるので、しっかりと休息を取りながら夏ならではの遊びを楽しみ、元気よく過ごせるように配慮していきます。

許斐 祐美



きりんグループ



身支度を進んで行うようになり、衣服や制服の着脱も身に付いてきた子どもたち。丁寧に畳み、鞆にしまう姿が見られます。また、暑くなったこともあり、汗をかいたり暑いと感じたりした時は、衣服の調節も自分たちで行っています。「あついからシャツぬぐね」「ねるときはずずしいかっこうでねよう」と進んで着替えています。保育士からも声を掛け、快適に過ごせるように配慮していこうと思います。

部屋の中に積み木コーナーを設けているのですが、5歳児が積極的に遊び、大きな家やお城を作っています。3・4歳児がその作品を見て、「ぼくもあんなおおきなおうちつくりたい」「かっこいいなあ」と真似をし、遊んでいます。その中で、5歳児と一緒に手伝ったり、自分で作ったお城をプレゼントしたりと、とても微笑ましい異年齢ならではの光景が見られます。今後も、子どもたちの作りたいイメージを引き出し、遊びを広げていきたいと考えています。

今月からプール遊びが始まるので、活動と休息のバランスをしっかりと取り、疲れが溜まらないように配慮していきます。又、思いきり楽しめるよう、宝探しやフープくぐり等、プール遊びならではの楽しい活動を取り入れる予定です。

中丁 紗穂



ぞうグループ



先月は、「時計」をテーマに様々なことをして遊びました。お部屋に時計の写真や図鑑を置くと、興味津々の子どもたち。「わあ〜このとけいつくりたい〜」「おおきくてかっこいい」とじっくり観察をして、ラキューや画用紙を使って作っていました。腕時計作りでは、「かわいいのつくる〜」「ハートをいっぱいかこうかな〜」と模様を考えて自分だけのオリジナル時計の完成!「おおきなとけいもつくりたい!」という子どもたちの声から、大きな時計作りにも挑戦しました。「ここはこうしよう」「でんしゃのとけいにしようか」とみんなでしっかり話し合いをして、協力してひとつのものを作る楽しさも存分に味わったぞうグループの子どもたちです。遊びを通して時間にも興味をもち、「ながいはりいまでこ〜?もうすぐごはんのじかんかな」と意識する姿も見られました。今後も活動の節目の時間を事前に伝えていくことで、子どもたちが自分で考え動き、見通しをもって過ごせるようにしていきます。生活面では歯磨きやうがい大切さを伝えていくことで、自分から進んで行う姿が見られます。「〇〇ちゃん、はみがきした?」「うがいはした?」「ピカピカになってるかな」と子どもたち同士で確認し合い、最後まで丁寧に取り組んでいます。今後も一人ひとりの取り組む姿を見守り、正しい歯磨きやうがいの仕方を伝えていくことで、虫歯予防への意識を高めていきます。また、今月は「水族館」をテーマに夏ならではの生き物を調べたり作ったりし、遊びたいと考えています。

長田 麻里